

【陸上選手】パラリンピック 2024 日本代表 車いすマラソン第12位 **喜納 翼**



01 パリパラリンピックを振り返って

全てテクニカルコースとなったパリの石畳でのレースは、聞いていたとおりとてもハードだったそう。とくにカーブが難しかったとか。家族が上り坂で応援してくれたのがパワーになったんだって。選手村では、日本チームのサポートもあり、日本食を毎日食べながら頑張っていたそう。やっぱり味噌汁が一番安心したんだって！

02 原動力は何ですか？

数年前に講話に来てくれた学生から「僕は翼さんみたいに、上を目指します」と再会の言葉をもらったことが嬉しかったんだって。「彼らが頑張っているのを応援し続けられることがこの上ない幸せ！」と熱く語ってくれたよ！

03 夢見るうるまの子どもたちへ

「世界って見えてるよりもずっと広くて、思っているよりもずっと近いんだよ！きっとみんなも世界に羽ばたくから、英語はしっかり勉強しておいてね！どんなことでも“自分らしく”頑張ってるね。いつも応援しています。」

【すもう選手・警察官】 **和字慶 一騎**
すもう日本代表国際大会出場



01 14年越しのポーランド国際大会を振り返って

22時間かけて大会地に行ったんだけど、土俵に上がって2秒で敗退したのは本当に悔しかったんだって。でも同時に、仲間たちと共に世界で戦った経験は人生の財産！と話してくれたよ。

02 尊敬している人は？

警察官の上司に尊敬する方がいるんだって。日頃から仕事に困っていたら優しく声を掛けてくれたり、時に守ってくれたり、とても頼れる素敵な上司なんだとか。

03 夢見るうるまの子どもたちへ

「あいさつや目を見て話を聞く、など礼儀が基本だよ。当たり前のことをきちんとできるってどんな仕事でも大切！」



アメリカ合衆国代表選手との一戦。緊張感が走る。



警察官として地域の安心・安全を守る和字慶さん。

【体操選手・保育補助】 **又吉 健斗**
タンブリング 日本代表 国際大会第5位



01 どんな子どもだったの？

「できないかもよ」「難しいんじゃない？」って言われると、逆にやってみよう！と嬉しくなっちゃうような子だったそう。また、リーダーを二番手でサポートする役割が多かったとか。

02 これから頑張りたいこと

夢を追いかけける子どもたちをサポートしたいそう。それぞれの個性や強み、時に悩みにも寄り添いながら競技指導しているときに、とにかく楽しいんだって！

03 夢見るうるまの子どもたちへ

「もし何かに挑戦するとき周りに“無理でしょ。”って言われても、“こんな大きなことに挑戦する自分はずいぶん！”と思っていきたいな！」



保育補助としての勤務先、日々コーチングに努めている。



子どもたち一人一人に寄り添って指導する又吉さん。

【陸上選手・教員】 **中原 晋太郎**
世界マスターズ陸上砲丸投げ



高校高校の教員として勤務しながら、世界に挑戦する中原さん。その表情からは温かさがあふれる。

01 夢見るうるまの子どもたちへ

小学生の書き初めで「何かで世界一になる」と書いた「世界制覇」の文字。それを今も追いかけているんだ。がむしやになりに日本一を達成したのは48歳の去年。夢や目標を持つのは、いつからでも、いつまでもいいと思うよ！失敗は成功そして成長のもとであり、自分の夢も他人の夢も否定しない！私も「お、いいね〜！最高じゃん！」そう言える応援者でありたいんだ。